

新しい学年を迎え、大学受験を考え始めたとき、是非留意して欲しいことをお伝えします。

高校の勉強でまず注意しなければならないこと。

中学のときと同じ勉強の仕方をしていたとすると成績は上がりません。中学のときの成績がまずまずだった場合は特に要注意。高校で学ぶ内容は、努力しないと身につかない質と量です。同様の学力を持つ仲間たちの中では、うっかりするとすぐに成績が下がります。その差は1年一学期末のテストですでに現れ始め、その後の回復は非常に困難になる傾向があることには注意しておかなければなりません。

学校のテストで学年上位から1/2を切っている場合は、だいたい高校生としての勉強になっていません。そこを脱しないと、自分に自信が持てないし、勉強はつらいし、高校生活を楽しく過ごすことができなくなってしまいます。

勉強と部活の両立

当然です。精神も身体も大きく成長する時期ですから、勉強が大変だから部活を辞めなければとか、部活が大変で勉強どころではない、などと言っている場合ではありません。中学のときもそうだったと思いますが、両立してこそ集中して勉強もするし、思い切り体を鍛えてこそ強い精神力も培われます。大学受験は、最後は粘り強い知力が結果を左右します。

高校の勉強で、大学受験で、最も障害となるものは何か。

それは、「やればできる」という慢心です。この言葉には注意しなければなりません。

裏返せば「できないのはやらないから」となりますが、今は部活が忙しいから成績はよくないけれど、部活が終わったら勉強するから大丈夫、という保証はどこにもありません。本格的に受験対策を始めたのは部活が終わった3年夏から、という現役合格者はたくさんいます。しかし、それは受験対策を始めたのがということであり、それまでの普段の成績は部活との両立に必死で取り組んで、そこそよい結果を出してきた先輩たちです。

やればできる、今はやらないけれど、その時がくればやる。

・・・高校の勉強で、大学受験で、最も困難なことは何か。

勉強する気にならない、普段そういう気になるのはどうしてでしょう。

それは、やればできる、そう思ってやろうしたとたん、**できない自分に気づいてしまう**からです。

勉強するとき一番つらいのはその時です。そこから目を逸らし、やればできるんだからと後回しになり、部活も終わって、さて仕切り直し、大学受験準備だ、となったときにはすでに手遅れです。積み重なってしまったできない自分を思い知らされるからです。

大学受験は全国区の話、だからある意味高校受験とは比べものにならない大変さです。君の進学したい大学は、全国の高校生が行きたいと考える魅力的な大学でしょう。さらに浪人しても行きたい人たちが加わりますから、現役合格を勝ち取るのはさらに大変です。

ではどうするか。

大学受験では、教わった知識ではなく、学び取った知識でなければ活躍させられません。なんとかなるだろうではなく、なんとかするにはどうするか、意志を持って貫く学びが最も大切です。最後は粘り強い知力、あきらめない心の持ち様が大切です。

SSA の指導システムは、「PDCA サイクル」で君たちの学習を強力にサポートします。

P	Plan	計画を立て
D	Do	実行し
C	Check	上手くいっているか評価して
A	Act	修正して、再び取り組みます。

今君たちに必要なのは、何をどこまでやればいいのかという指針と、できない自分に気づいたときどう向き合うのか、その姿勢を身につけることです。

SSA 高校部は、**数学、英語の少人数クラス授業をベースに、大学現役合格を目的とする学習塾**です。授業は一般的な講義形式ではありません。課題演習に取り組む中で、テーマごとの基礎基本の意味の再確認、知識の活用しながら理解を深めていく授業です。

また、**学校の授業をサポートする教科書準拠（センター対策）映像システム、有名難関大学受験のための本格的予備校映像などを完備**、現役合格に大切な時間を有効活用した学習システムを併設しています。もちろん**学習室**も常時稼働し質問対応も行っていますから、忙しい高校生活の中で自分なりの学習環境を SSA の中に構築することが可能です。

SSA の教師に相談してください。君たちの目標実現のための羅針盤となるよう指導体制を整えています。

SSA スーパーサイエンスアカデミー高校部